

ミラノで開催される国際バッグ・雑貨見本市(MIPEL) JAPANブースへの出展事業者募集について

日本の革製品の品質の高さやデザイン力を広く海外へ PR するために、2012 年 3 月 4 日(日)～7 日(水)にイタリアのミラノで開催される国際バッグ・雑貨見本市(MIPEL THE BAG SHOW)において、社団法人日本皮革産業連合会が出展 2 回目となる、JAPAN ブースを設置します。

9 月 18 日(日)～21 日(水)に開催された 9 月展には 6 社が出展し、初出展ながら、日本製品のデザイン力と品質の良さが高く評価され、イタリアをはじめとしたヨーロッパ企業はもとより、アジアも含めた世界中のバイヤーから注文や引き合いが数多くありました。

この JAPAN ブースへの出展を希望する事業者は、別添の「MIPEL・JAPAN ブース出展応募用紙」に記載、写真添付の上、MIPEL・JAPAN ブース出展事務局までご応募下さい。募集要項は別添の通りです。

社団法人日本皮革産業連合会 会員団体傘下事業者以外も応募いただけます。

【スケジュール】

- ◆ 10 月 31 日(月) 申込締切(必着ー郵送またはメール)
- ◆ 11 月中旬 選定審査後、出展者へ結果通知
出展事業者は、選定委員会にて、コンセプトへの合致度、全体のバランス等を勘案した審査を経て、選定されます。
- ◆ 11 月 22 日(火) 出展者説明会 ※選定されましたら、必ず出席をお願いします。

【MIPEL の概要】

イタリア・ミラノで毎年春(3月)と秋(9月)の年 2 回開催される世界最大規模のバッグ・雑貨の国際見本市。イタリアだけでなく、世界中からバイヤーが多数来場。

■ MIPEL ホームページ: <http://www.mipel.com/>

■ 出展者数:

2011 年 3 月展 416 社 (内訳: イタリア 284 社、イタリア以外 132 社)

2011 年 9 月展 429 社 (内訳: イタリア 270 社、イタリア以外 159 社)

■ 来場者数:

2011 年 3 月展 17,440 (前年 3 月展比+7.9%)

(内訳: イタリア以外からのバイヤー 8,540 人)

2011 年 9 月展 17,630 人 (前年 9 月展比+9%)

(内訳: イタリア以外からのバイヤー 8,700 人)

【問合せ・申込書提出先】〒106-0032 東京都港区六本木 6-1-24 ラピロス六本木 4F
MIPEL・JAPAN ブース出展事務局 宇賀治(ウカジ)、渡辺宛
電話番号: 03-5786-3168、FAX: 03-5786-3162
e-mail: info@mipel-japan.net (受付時間: 平日 10:00～17:00)

MIPEL・JAPAN ブース出展募集要項 (2012年3月展)

1. 展示会名：MIPEL THE BAG SHOW
2. 開催日時：2012年3月4日（日）～7日（水）9:30～19:00
3. 会場：フィエラ・ミラノ展示会場（イタリア・ミラノ近郊のローにあります）
4. 出展品目：革製のバッグ、鞆、雑貨（小物、ベルト、手袋など）並びに以下①②のいずれかを満たすものとする。
 - ① 日本製の革製品
 - ② 日本でなめされた革を使用した革製品（製品の原産国を問わない）
5. 補助費目：出展料、基本装飾費用、パンフレットへの企業名掲載費用、共通通訳費用及び本件に関わる様々なアレンジに要する費用

※会合出席費用、専属通訳雇費用、渡航費・滞在費、展示品の輸送費・保険費用等の個別にかかる費用及び前項に定める以外の経費については、全額、出展事業者にご負担頂きます。

6. 出展企業数：6事業者程度
7. コンセプト：日本製の革製品並びにその素材である日本で鞣された革の品質の高さ、デザイン力の高さをアピールし、海外展開を促進していくための一助とする。
8. 審査：別紙の募集要項に沿って応募用紙の提出を受けた後、外部有識者で構成する選考委員会における審査を経て6事業者程度の出展事業者を選定します。
9. その他留意事項
 - 1) 3月3日（土）の搬入から、会期中3月4日(日)～7日(水)、3月7日(水)の展示会終了後の搬出まで、必ず1事業者1名以上のアテンドをお願いします。
 - 2) 展示会場での展示品の販売はご遠慮下さい。
 - 3) 応募用紙及び添付いただく写真は返還いたしません。
 - 4) 出展されました際には、事務局が実施する各種調査にご協力いただきます。
 - 5) 応募用紙に記載いただいた内容、情報は、選定委員会における選定参考資料としてのみ用いることとし、その他には供しません。
 - 6) 本事業は、(社)日本皮革産業連合会の事業として外部委託(株電通)にて行います。詳細な打ち合わせ等については、出展事業者が決定した後、委託先と行っていくこととなります。

■ ■ MIPEL・JAPANブース出展応募用紙 ■ ■

MIPEL・JAPAN ブース出展事務局御中

私は、日本ブースへの出展コンセプト、その他の留意事項を含む募集要項記載事項を
了解の上、2012年3月開催のMIPEL・JAPANブースへの出展に応募します。

(1)は、出展が決まった場合にパンフレット等に掲載する連絡先をご記入下さい。

1) ○事業者名：(日本語)

(英 語)

○所在地：(日本語)

(英 語)

○電話：

○FAX：

○代表者名：(日本語)

○担当者名(日本語)

印

(英 語)

(英 語)

○担当者 e-mail：

○URL：

2) 業種： メーカー 卸 小売 その他 ()

3) 出展品目とその割合 (性別) 紳士 % 婦人 %

(商品) ■バッグ % ■カバン % ■小物 % ■ベルト %

■手袋 % ■その他 () %

4) 出展ブランド名

① _____ ② _____ ③ _____

※ 複数ブランドの出展も認めるが、スペースの都合上3ブランドまで。出展ブランドの詳細を次ページに記入のこと。

5) MIPEL・JAPAN ブース応募理由

6) 海外マーケット開拓についての考え方

7) 海外見本市出展経験

有 ○出展見本市・展示会名

無

○出展時期

○出展回数

8) 海外取引先の有無

- 有 国名
件数

無

9) 事業者のアピール ※自社ビジネス展開の特徴などアピールしたい点を記入して下さい。

--

10) 出展希望ブランド概要 (最新コレクションの代表写真3～5点を必ず添付のこと。)

ブランド名	
発売年	
コンセプト (ファッション的狙い、 商品特徴、対象客層等)	
海外市場に対するアピ ール点(どんな優位性を 持っていると考えるか 等)	
展開型数 (シーズン)	
製品の原産国	
使用皮革の産地 (最終仕上げをした国)	
輸出予定価格(FOB) (ユーロ又は米ドル建)	
年間売上高(下代)	
販売チャンネル	専門店 % 百貨店 % アパレル % その他 %
主要取引先名	

※ 出展希望ブランドが複数の場合は、出展ブランド毎に上記と同じ書式でご記入下さい。

11) MIPEL アワードへの登録を 希望する 希望しない

(事前の写真データ提供、会期中の登録製品の貸し出しが必要です)

12) 部分使いを含むワシントン条約関係商品・オーストリッチ関係商品を 出展する 出展しない

13) 展示品の輸送業者の紹介を 希望する 希望しない

※部分使いを含むワニ、ヘビ革等のワシントン条約関係商品・オーストリッチ関係商品は、イタリアの輸入許可に時間がかかるため、11月下旬には日本の輸出許可手続き、12月にはイタリアの輸入許可手続きが必要です。出展される場合には、手続きに間に合うように商品を準備の上、お申し込みください。

